

学びの多様化学校・教育センター施設整備に係る基本計画の策定について

千葉市では、不登校児童生徒数の増加に伴う新たな学びの場の確保と教育センターの老朽化による安全性の確保の必要性から、学びの多様化学校と教育センターを併設で整備します。このたび、令和12年度の学びの多様化学校開校と教育センター移転に向け、基本計画を策定しましたので、お知らせします。

1 基本計画の概要

(1) 計画地

美浜区高洲4丁目4-3（旧高洲第二中学校跡施設）

(2) 施設整備の基本的な考え方

「明日の千葉へ共に進む学び場」を総合的なコンセプトとして、多様化学校では、児童生徒が柔軟な教育課程のもとで学べる「安心できる学びの場」を整備します。教育センターでは教職員が実践的な研究・研修やICT活用を通じて現場力を高められる「頼れる教育支援の場」として機能を充実させます。

(3) 学びの多様化学校の整備方針

「誰もが自分らしく未来を描ける学校」をコンセプトに、子どもたちが落ち着いて安心できる空間を整備します。また、学校関係者全員が子どもたちの思いや考えを尊重し、社会的自立への手助けができるよう、学校づくりを進めます。

- ・学校型の中学校を設置
- ・市内在住または転入予定の不登校状態等の中学1～3年生が対象
- ・市内全域から通学を可能とし、各学年20人程度の定員
- ・原則、4月入学・転入とするが、柔軟な運用を検討

(4) 教育センターの整備方針

「役に立つ頼りになる気軽に使える」を運営コンセプトに、「夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子ども」の育成に向け、学校や教職員の活動を支援します。学校および教職員の活動を支援する中核的な拠点として位置付け、「教育研究」、「教職員研修」、「教育相談」、「情報教育・広報」の既存機能を維持・発展させます。

2 今後の予定

今後は本基本計画を基に、両施設の設計を進め、令和12年度の開校、移転を目指します。

令和 8年 基本設計、劣化状況調査

令和 9年 実施設計

令和10年～ 改修工事

プレ教室実施（学びの多様化学校で実施予定の教育課程を先行的に実施）

令和12年 学びの多様化学校開校・教育センター移転運用開始

<参考>

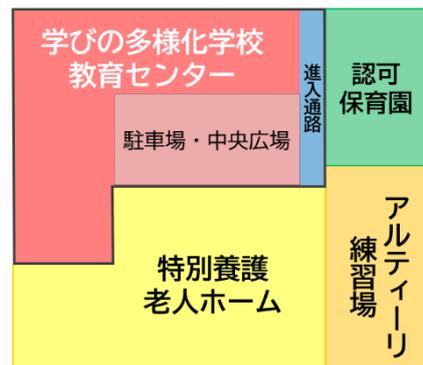
1 現在の教育センターについて

- ・所在 千葉市稲毛区轟町3丁目7-9
- ・運営形態 直営
- ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造、地下1階・地上5階建塔屋付
- ・建築時期 昭和58（1983）年12月17日
- ・耐用年数 47年（残年数5年） ※令和8（2026）年2月現在

2 計画地（旧高洲第二中学校跡施設）について

令和7（2025）年1月30日に、旧高洲第二中学校跡施設利活用検討委員会および高洲・高浜地区地域運営委員会より「旧高洲第二中学校跡施設利活用案に対する意見要望書」が提出され、市利活用案の全体計画について、了承が得られたため、以下のとおり跡施設の利活用を決定しました。

- ① 学びの多様化学校
- ② 教育センター
- ③ 特別養護老人ホーム
- ④ 認可保育園
- ⑤ アルティーマーリ千葉練習場



旧高洲第二中学校跡施設整備レイアウト図

○計画地の全体スケジュール（予定）

全体スケジュール（予定）	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13～
学びの多様化学校							
教育センター		基本設計	実施設計	改修工事		R12供用開始	
アルティーマーリ千葉練習場	建築工事	R8.7供用開始					
特別養護老人ホーム		事業者公募	建築工事		R11供用開始		
認可保育園						事業者公募	R13建築工事 R14供用開始

問い合わせ先

【学びの多様化学校・基本計画に関すること】

教育委員会事務局学校教育部教育支援課 電話 245-5935

【教育センターに関すること】

教育委員会事務局学校教育部教育センター 電話 285-0907